

2025年11月20日作成 Ver.1.0

《情報公開文書》

小児気管支喘息発作により入院した患者の臨床像と予後に関連する因子の検討

研究の概要

【背景】

気管支喘息は慢性的な気道の炎症背景として、感染症やアレルゲンの吸入により発作をきたす疾患です。また食物アレルギー、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎など他のアレルギー性疾患との関連が強いことが分かっており、気管支喘息のコントロールにおいて他疾患のコントロールも大切です。

小児気管支喘息発作による入院を要した症例について、背景や治療内容、退院後の経過などを検討した報告は古くから存在しますが、施設や地域によって診療対象としている患者さんが異なります。

【目的】

当院は他領域にわたる基礎疾患（気管支喘息以外の疾患）を持つ患者さんの診療を行っており、気管支喘息発作として入院を行った患者さんの中にもそういった方が含まれています。基礎疾患の有無が気管支喘息発作の入院に及ぼす影響や、入院後の経過、治療内容について検討することを目的とします。

【意義】

気管支喘息発作で入院を要した患者さんの実態を調査することで、気管支喘息や他のアレルギー疾患診療におけるリスクや注意点を検討することができます。

【方法】

長崎大学病院小児科に「気管支喘息発作」の治療のために入院した患者さんを対象とします。診療録から情報収集し、気管支喘息発作による入院症例の特徴やリスクについて解析を行います。

対象となる患者さん

2023年1月1日から2025年9月30日に、長崎大学病院小児科に「気管支喘息発作」の治療のために入院した方

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

・年齢、性別、基礎疾患、入院日数、食物アレルギーの有無、アトピー性皮膚炎の有無、アレルギー性鼻炎の有無、気管支喘息の家族歴、家庭内喫煙の有無、治療内容、退院後の経過、血液検査結果など

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日

本研究は2026年1月15日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2026年12月31日

研究実施体制

研究責任者	所属：長崎大学病院 小児科 氏名：山根 友里子 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7298
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長

問い合わせ先

【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 小児科 山根 友里子

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095 (819) 7298 FAX 095 (819) 7301

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）

